

主題：神のエコノミーと分与

メッセージ 3

召会の衰退に対する予防注射

聖書：Ⅰテモテ 1:3-4, 18. Ⅱテモテ 2:1-7, 15

- I. 神の心の願いによれば、神の永遠のエコノミーとは、ご自身を人の中へと分与し、人を神格においてではなく命と性質において彼であるのと同じにし、ご自身を人と一にし人を彼と一にして、彼の表現において拡大し拡張し、彼の神聖な属性のすべてが人性の美德において表現されるようにすることです——ヨハネ 1:12-14. Ⅰヨハネ 3:1前半, 2. Ⅱペテロ 1:4 :
- A. わたしたちは、「イエスにあるあの実際にしたがって……キリストを学」ぶ必要があります——エペソ 4:20-21 :
1. 「イエスにあるあの実際」とは、四福音書に記録されているようなイエスの生活の実際の状態を指しています。イエスは神の中で、神と共に、神のためにあらゆることを行なった生活をしました。神は彼の生活の中にあり、彼は神と一でした。これが、「イエスにあるあの実際」の意味するものです。
 2. わたしたちは彼の模範にしたがって、自分の天然の命によってではなく、復活におけるわたしたちの命としての彼によって、彼から学びます（マタイ 11:29）。キリストを学ぶとは、ただキリストの型の中へと鑄込まれること、すなわち、キリストのかたちに同形化されることです（ローマ 8:29）。
- B. 「彼がそうであるように、わたしたちもこの世でそうである」。キリストはこの世で、愛としての神の命を生きました。そして彼は今やわたしたちの命であり、それはわたしたちがこの世で同じ愛の命を生き、彼であるのと同じになるためです——Ⅰヨハネ 4:17. 参照、イザヤ 7:14-15。
- C. 「あなたがたの体において、神の栄光を現しなさい」（Ⅰコリント 6:20）——これは、わたしたちの中に住んでいる神に（Ⅰヨハネ 4:13）、わたしたちの体を占有し浸透していただき、彼の宮としてのわたしたちの体を通してご自身を表現していただくことです。
- D. 「あなたがたは食べるにも飲むにも、また何をするにも、すべて神への栄光のために行ないなさい」——Ⅰコリント 10:31 :
1. 神への栄光とは神の表現、表現された神です。神の栄光にはその豊富があり、それは神の神聖な属性、例えば光、命、力、愛、義、聖を構成する多くの異なる項目であり、異なる程度に表現されます——エペソ 1:18. 3:16-17前半. コロサイ 1:27。
 2. わたしたちはこの栄光のためにあらかじめ定められ、この栄光に召されました——Ⅰコリント 2:7. Ⅰペテロ 5:10. Ⅰテサロニケ 2:12。
 3. わたしたちは今この栄光へと造り変えられつつあり、そしてその中へともたらされるでしょう——Ⅱコリント 3:16, 18. ヘブル 2:10-11。

4. 最終的に、わたしたちはキリストをもって栄光化され（ローマ 8:17, 30）、新エルサレムにおいて神の表現のために神の栄光を帯びます（啓 21:10-11）。

II. 神の永遠のエコノミーの唯一の教えと異なる教え（I テモテ 1:3-4, 6:3-5, 20-21）と異端は（4:1-3）、召会の衰退、墮落、荒廃の源です：

- A. 異なって教えることは神の建造を壊し、神のエコノミーを無効にします。異なる方法における少しの教えでさえ、回復を破壊します——参照、I コリント 3:17。
- B. 良い戦いを戦うとは（I テモテ 1:18）、恵みの福音と永遠の命に関する使徒の務めにしたがって、異議を唱える者の異なる教えと戦い、神のエコノミーを完成して（4 節）、祝福に満ちた神の栄光が現されるようにすることです（11-17 節）。

III. 召会の墮落と背教は、使徒パウロの務めの終わりに起こりました——参照、I コリント 9:1-2：

- A. アジアにいるすべての信者は、フゲロとヘルモゲネを含めて、パウロの務めから離れ去りました——II テモテ 1:15。
- B. ヒメナオとピレトは、復活は済んでしまった、すなわち、復活はないと言いました。これは、命における神聖な力を否定する重大な異端です——2:17-18, I コリント 15:52, I テサロニケ 4:16, 啓 20:4, 6。
- C. 使徒パウロの同労者デマスは、今の世を愛して、パウロを捨てました——II テモテ 4:10。
- D. 銅細工人アレキサンデルは、使徒に多くの悪事を行ない、使徒の言葉にひどく逆らいました——14-15 節。
- E. 使徒の最初の弁明の時、彼と共にいて彼を支援する者はだれもなく、かえってみな彼を見捨てました——16 節。

IV. 衰退、すなわち下落傾向の期間に大部分の神の民が運び去られるときでさえ、忠信であり続ける残された者 [レムナント] が常にいます——列王上 19:14, 18, ローマ 11:5, エズラ 9:8, ネヘミヤ 1:3, ハガイ 1:14：

- A. オネシポロは勝利者であり、一般的な傾向に抵抗し、下落する潮流に立ち向かって主の大使の霊、魂、体を新鮮にし、主の使命のための使徒の投獄を恥とも思いませんでした——II テモテ 1:16-18。
- B. テモテは完全に成就され装備されて、神の言葉を供給する者でした。それは地方召会を顧みることにだけでなく、召会の悪化する衰退に直面することにおいてもです。彼は使徒パウロと同じ魂であり、召会とすべての聖徒を純粋に顧み、キリストにあるパウロの道を彼らに思い起こさせました——3:13-17, ピリピ 2:19-22, I コリント 4:17, I テモテ 1:16, 4:12。
- C. ルカは愛する医者、パウロの殉教に至るまでもパウロの忠信な仲間でした——コロサイ 4:14, ピレモン 24 節, II テモテ 4:11。
- D. テトスはパウロと同じ霊の中で、同じ歩調で歩いて諸召会を顧みしました——II コリント 7:6-7, 12:18, テトス 1:4-5, 3:12, 参照、II テモテ 4:10。
- E. マルコはその務めのためにパウロに役立ちました——11 節, 参照、使徒 15:37。

V. II テモテは、予防注射する者、召会の衰退に対して他の人を予防注射する者のために書かれた書です——2:1-7, 15：

A. 予防注射する者は教える者です—— 2 節. エペソ 3:2 :

1. 地方召会のだれかが主の健康な言葉の託されたものを持っているなら、忠信な者たちを訓練して、彼らも主からの託された良いものを持ち、他の人たちに教えることができるようにすべきです—— I テモテ 6:20. II テモテ 1:12-14.
2. わたしたちは神のエコノミーの教えをもって、聖徒たちを牧養しなければなりません——エペソ 4:11. 参照、I テモテ 3:2. 4:11-16 :
 - a. わたしたちはイエスの人性の中にある神聖な命を分与して人々をはぐくむことによって、またキリストの神性の中にある神聖な真理を彼らに教えて彼らを養うことによって、彼らを牧養すべきです——エペソ 5:29.
 - b. 神のみこころをすべて、すなわち神のエコノミーを言い表すことによって神の群れを牧養することは、神の建造を破壊する者から召会を保護し、彼らを恵みとしての三一の神とミングリングし、彼らを彼の一の中で共に結び付けます——使徒 20:26-30. エペソ 4:14. I テモテ 1:3-4. ローマ 16:17. 参照、エゼキエル 33:1-11. 34:25. ゼカリヤ 11:7.
3. 予防注射する教える者は、キリスト・イエスの良い奉仕者として、信仰の言葉で養われ、日常生活の中で召会生活のために霊を活用してキリストを生きます—— I テモテ 4:6-7.

B. 予防注射する者は兵士です—— II テモテ 2:3-4 :

1. 使徒は彼らの務めをキリストのための戦いと考えました。それは祭司の奉仕が兵役、戦いと考えられたようにです——民 4:23, 30, 35. I テモテ 1:18. II テモテ 4:7.
2. 主の務めは、ラッパを吹き鳴らし、軍隊が前進して戦うことです。良い戦いを戦うとは、使徒の務めにしたがった神のエコノミーの教えと異なる教えに対して戦うことです—— I コリント 14:8. I テモテ 1:18. 民 10:9. 士 7:18.
3. 地上での主の権益のために良い戦いを戦うために、わたしたちは地上のかかわりをすべて一掃し、永遠の命を保持し、わたしたちの人の命に信頼しないようにしなければなりません—— I テモテ 4:7. 6:12. II テモテ 1:1. 参照、II コリント 5:4.
4. わたしたちは、命に満ちて命の中で王として支配することによって、神の最後の敵である死に対して戦わなければなりません——民 6:6-7, 9. II コリント 5:4. ローマ 5:17. 8:6, 11.
5. わたしたちの意志はキリストによって服従させられ復活させられて、ダビデの塔、すなわち霊的な戦いのための武装とならなければなりません——雅 4:4. 参照、歴代上 11:22.

C. 予防注射する者は競技者です—— II テモテ 2:5 :

1. わたしたちは自分の行程を終えるまでクリスチャンのレースを走り、神のエコノミーの唯一の務めの中でわたしたちの務めを完全に完成して、わたしたちの賞としてのキリストを受けることができるようにしなければなりません—— I コリント 9:24-25. 使徒 20:24. II テモテ 4:7.
2. わたしたちは自分の体を服従させ、それを征服されたとりこととして、自分の努力によってではなくその霊によって、奴隷としてわたしたちに仕えさせ、わたしたちの聖なる目的を成就しなければなりません—— I コリント 9:26-27. ローマ 8:13.

6:12-14, 20-22。

3. わたしたちは、純粹な心で主を呼び求める人たちと共に、義、信仰、愛、平和としてのキリストを追い求めることによって、正常な召会生活をしなければなりません——Ⅱテモテ 2:22。

D. 予防注射する者は農夫です——6節：

1. 召会は神の農場、神の耕された地であり、わたしたちは神の同労者であって、すべての適合する命によって彼と共に働き、人々の中へと命の種をまき、命の霊をもって彼の健康な言葉によって彼らに水を注ぎます——Ⅰコリント 3:6, 9. Ⅱコリント 6:1 前半. ルカ 8:11. ヨハネ 7:38. 6:63. Ⅱコリント 3:6 :
 - a. 一粒の麦としての神の言葉は、命としての神をわたしたちの中へと分与して、わたしたちを養います。それはまた火と槌であってわたしたちをきよめ、わたしたちの自己、天然の命、肉、観念を打ち破ります——エレミヤ 23:28-29。
 - b. 神は雨また雪としての彼の言葉を遣わし、彼の民を潤して、彼らを聖別し、造り変え、彼のかたちに同形化して、からだが建造されるようにしました——イザヤ 55:8-11. ヨハネ 17:17. エペソ 5:26。
2. わたしたちは聖徒たちとの接触において、ただ一つの動機を持つべきです。それは、キリストを彼らに供給して、彼らが主の中で成長するようにすることです——Ⅰテモテ 5:1-2。

E. 予防注射する者は働き人です——Ⅱテモテ 2:15：

1. 真理の言葉を真っすぐに裁断するとは、神の言葉をそのさまざまな部分において正しく真っすぐに曲げることなく（大工のように）、明らかにすることを意味します。
2. 真理の言葉が正しく明らかにされて、暗い人を照らし、毒に対して予防注射し、死を飲み尽くし、そらされた者を正しい軌道に連れ戻す必要があります——参照、使徒 26:18. 詩 119:130。